

保護者等からの事業所評価の集計結果

実施時期 令和4年12月

事業所名 鳥取県立皆成学園 児童発達支援事業「わいわいランド」

保護者等数(児童数) 2 回収数 2 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	2					
	2 職員の配置数や専門性は適切である	2					
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	2					
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	2					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	2					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	2					
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	2					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		2			交流(活動の場)はないが、情報共有する為の先生同士の交流の場はある。 コロナ禍なので、機会がないのは仕方がないと思います。	現在、全てのご利用者様(お子様)が地域の保育所やこども園等との並行通園であり、他のお子様と交流・活動する機会をお持ちであるため、当事業の活動では実施していないことを、保護者様に説明します。
保護者 への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	2					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	2					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	2					

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの健康や発達の状況、課題について 共通理解ができている	2					
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われている	2					
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開 催等により保護者同士の連携が支援されて いる	2					
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについ て、対応の体制が整備されているとともに、 子どもや保護者に周知・説明され、相談や申 入れをした際に迅速かつ適切に対応されて いる	2					
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされている	2					
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を子どもや保護者に 対して発信されている	2					
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	2					
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周 知・説明されている。また、発生を想定した訓 練が実施されている	1	1			訓練まではしていない	訓練については、お子様の特性やご利用 回数(週1回)等を考慮し、ご利用の 際の訓練は実施せず、職員のみで実 施しています。 訓練において外部から得た助言や当事 業の対応については、訓練後にご説明 するようになっています。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われている	1	1			訓練まではしていない	上記のとおり
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしている	2					
	23 事業所の支援に満足している	2					

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。